

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月4日

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	11	0	子どもの特性によっては狭いと感ずることもあるため構造化を意識して工夫している コーナーなど区切って工夫している	職員間で気付いたことを話し合いながら、その場に合った環境を設定するように意識している
	2 職員の配置数は適切である	11	0	体制が整わない日もあるため人員の確保が必要 病欠などで体制がとれない日もある	人員の確保に努める
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	11	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11	0	視覚的に見て分かりやすい設定を工夫している	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11	0	全職員が揃う職員会議以外にも、参加できるような設定を検討したい	記録をとる時間、話をする時間と分けて情報共有の場を設定することを検討する
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11	0		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	0		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	11	0	法人内からの意見を取り入れて改善につなげるように心がけている	外部から講師を招いて研修を実施。業務改善に努める
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	0	全職員の参加、または復命する場を設定している	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	11	0	定期的に懇談の実施	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	11	0		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	11	0		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11	0		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	11	0	確認や意見を取り入れるように心がけている	活動内容のねらいを明確にして、全職員で統一した支援を実施できるように努める
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	0	アイデアを話し合う場を設定したい 職員で活動狙いを知ったうえでアイデアを出し合う時間があると良い	職員間でじっくり話し合う機会を設定できるように時間の調整をする
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	11	0			

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月4日

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	0	毎朝9時から全体でミーティングをするようにしている 子ども一人ひとりに合わせた支援、起こりうる状況への対応など具体的に共有できるようにする。(役割分担を伝えるのみにするため)情報が足りないときには他の職員から聞き取りえおしたり、一緒に考えれる。もう少し時間がとれたらいいな	短時間で情報を共有できるような記録用紙の改善や時間を設定できるように検討したい
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11	0	勤務の都合や記録に時間を要するためしっかり話すことが出来ていない 記録を書くときに少し情報交換することがあります	記録の短縮化
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11	0		記録の内容を活用できるような方法を検討したい
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	11	0		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	11	0	外部から講師を招いて研修の実施 幼稚園・保育園と連携を図りながら支援の実施	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	0	非該当	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	0	非該当	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	11	0	見学や教育相談、懇談時の同席を依頼している 事業所内で行っている支援を一方的に伝えがちなので、互いに意見や対象児の目指す姿をすり合わせるような話し合いを心がける	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	11	0	引継ぎは行っているが保護者が就学に対してどのような葛藤があったかまでは伝えていなかったため、入学後保護者と学校側で相違が生じた。引継ぎの際には、決断に至った保護者の思いも代弁すべきだった	引き継ぐ際の手順や内容を職員間で統一できるようにしていく
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	11	0	年度始めに他事業所の見学に行けたことがとても勉強になっている	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	8	支援センターへ遊びに行き交流を深める 隣接している保育園の遊具を共有できるように検討中 保育園との合同避難訓練を行っている。 あゆみに招く行事があったらよいのではないかと	隣接している保育園、支援センターとは今後も連携を図っていきたい

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月4日

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	11	0		
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11	0	おたより帳や送迎であゆみでの様子、家庭での様子を伝えあっている	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	10	1	茶話会の実施 これから勉強していく	長門市独自の、あしすとパートナー制度をもっと宣伝し、ペアレント・トレーニング等の参加を働きかけたい
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11	0		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11	0		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11	0	相談があった場合には、必要に応じて面談を実施し、家庭で使用できる支援グッズを作成等行う	今後も継続して懇談や個別相談に对应いきながら、本人がより安定して過ごせるように一緒に考えていく
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	10	1	外部より講師を招いて学習会や保護者が話せるようなおしゃべり会、参観日の開催	参観日やおしゃべり会では、参加しやすい時間帯を設定していきたい
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11	0	相談支援員と連携が必須	今後も継続していく
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11	0		
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	11	0	必ず事前に同意を得ている 毎年、同意書を作成している	より細やかな対応を目指す
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11	0		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	5	実習生の受け入れや見学あゆみを開放している日がある 研修会を利用して施設見学を実施 開放事業を実施	あゆみ開放日の周知、保護者同士の交流の場として招待していきたい
	非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10	1	早急に対応する必要性あり
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		11	0	災害時の対応について慣れていないため、シュミレーション等の訓練が必要 どう行動するのか事前に確認をする	日頃から意識しながら支援を行うと同時に、災害時を想定した話し合いを職員間でも実施したい
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している		11	0		
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		11	0	市・各園と連携している	
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		11	0	小さな出来事も共有するように努めている	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月4日

事業所名 長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11	0	全員参加するように働きかけている	毎月チェックリストを全職員に記入してもらうことを継続しながら、研修の実施
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	11	0		